

発行月：令和3年11月

発行者：宇都宮市 環境政策課

TEL：028-632-2409

みやエコっ子通信では、環境にやさしい活動に積極的に取り組んでいる学校を紹介しています。
今回は、岡本西小学校と宝木中学校の取組をご紹介します。

岡本西小学校

岡本西小学校では、奈坪川を生かした環境教育をしています。
学校西側を流れる奈坪川を活用して、清掃活動や地域の方々をボランティアティーチャーとした校外授業、川岸に設置した「学校ビオトープ(平成26年度創立40周年PTA記念事業)」で生物の観察などを行っています。
また、学校農園や教材園などの活用、児童会によるプランターや学校花壇等の手入れ、緑の募金活動など、様々な環境緑化活動を行っています。更に、日常的に緑化作業をしてくださっている地域ボランティアの方々への感謝や協働を通して本校の合言葉「た・い・や・き」(たくましく・いきいきと・やさしく・きもちをこめて)を実現しています。

地域の奈坪川を生かした環境教育活動



学校ビオトープで生物の観察

学校農園でさつまいもの収穫

校外授業で自然体験

宝木中学校

宝木中学校では、美化緑化委員が中心となり、初めてグリーンカーテンの整備を行いました。
これは、委員会の話し合いでSDGsへの取組を考えた際に出てきたアイデアで、理科室の前にグリーンカーテンを設置することで、夏の強い日差しを遮り、快適に授業を受けることができました。
美化緑化委員会では例年、南校舎前に設置された花壇を整備しています。ゴーヤとエアポテトのグリーンカーテンの整備は勝手に異なり、水や肥料をどのくらい与えて良いか分からず、実ったゴーヤは数個、エアポテトはほとんど収穫することができませんでした。
この失敗を生かして、今後の校内の緑化に努めていこうと思います。

初めてのグリーンカーテン



ゴーヤの収穫

南校舎前の花壇

ゴーヤとエアポテトのグリーンカーテン



SDGs 出前講座 を ご活用ください！！

「最近よく聞くけれど、そもそもSDGsって何?」「SDGsって何をすればいいの?」そんな皆様に向けた、出前講座を実施しております。小学校高学年や中学生でも、ビンゴゲームなどで楽しく学べる講座となっていますので、是非ご活用ください。

詳しくは で検索!

